

第4章以降の見直し概要

第1回審議会 見直し事項

主な変更点

- ①中学校部活動の地域移行
- ②スポーツクラブ21の充実
- ③スポーツにおけるDXの推進
- ④スポーツを実施する者の心身の安全・安心の確保

その他の変更点

- ①女性・高齢者スポーツについて
- ②東京オリンピック・パラリンピックについて

第2回審議会 追加見直し事項

第4章 “するスポーツ”の推進

- ①重点施策2 若者・壮年の実施者を増やす P20
取組3 医療とスポーツの連携を促進する

新規

【新規理由】

国の第3期スポーツ基本計画において、医療・介護・民間事業者・保険者との連携を含む、スポーツによる健康増進の促進が挙げられているため追加。

- ②重点施策4 障がい者の実施者を増やす P22

変更

【見直し理由】

第1回審議会において、障害者スポーツ協会とスポーツセンター、緑ヶ丘体育館、スポーツ推進委員との連携強化の提案を受けたことおよび東京パラリンピック終了に伴う用語整備。

第6章 “ささえるスポーツ”の推進

- ③重点施策1 質の高い指導者養成と活用 P28

変更

取組1:質の高い指導者養成を推進する

【見直し理由】

スポーツ推進委員から質の高い指導者の養成と活用のため、研修会等の実施や情報提供、資格取得の推進やスポーツ指導者の登録制等について提案があったため追加。

- ④重点施策2 スポーツボランティアの育成と活用 P28

変更

取組1:スポーツボランティアの啓発とモチベーション(動機づけ)を高める

【見直し理由】

市民アンケートにより把握したスポーツに関するボランティア活動に対する動機づけを基に取組を追加。

- ⑤重点施策3 連携・協働の推進 P30

変更

取組2:伊丹市スポーツ協会、伊丹市スポーツ推進委員会、伊丹市中学校体育連盟、スポーツクラブ21等の連携・協働を進める

【見直し理由】

スポーツクラブ21の充実が求められる中、スポーツクラブ21は関係団体の連携・協働に大きな役割を担う団体として期待されるため追加。

第7章 “伊丹ならではのスポーツ”の推進

- ⑥重点施策1 伊丹独自のスポーツ文化の推進 P33

削除

取組2:子どもから高齢者、障がい者が実施できる体操プログラム(たみまる体操:仮称)を開発する

【削除理由】

新たにオリジナルの体操を作るのではなく、ラジオ体操をはじめとした既存の気軽に実施できる体操の普及を図るため、各取組に挙げるため削除。

- ⑦重点施策1 伊丹独自のスポーツ文化の推進 P34

集約

取組3:伊丹市におけるスポーツ文化の資源を掘り起こし、充実する

取組4:伊丹スポーツミュージアム(仮称)の整備と充実を進める

【見直し理由】

伊丹市にゆかりのあるスポーツやアスリートの情報を市民へ発信することについて、施設に限らず、オンラインの活用を追加し、取組としては集約。

- ⑧重点施策1 伊丹独自のスポーツ文化の推進 P34

変更

取組6:スポーツ団体や地域団体及び周辺地域が連携・協働し、伊丹らしい市民マラソン大会を開発する

【見直し理由】

フルマラソン等のコースについて、検討を行ったが、他市との連携においても、フルマラソンの距離を確保することは困難であると判断したため変更。

- ⑨重点施策4 スポーツ情報の一元化 P37

変更

取組2:ウォーキングやジョギング、サイクリング、スポーツ施設などに関する情報提供を推進する

【見直し理由】

スポーツ推進委員からスポーツマップの作成について提案があったため、アプリの検討ではなく、マップによる情報提供に変更。